

製品の仕様

品名	アスペクト比	有効画面サイズ W×H (mm)	収納時サイズ W×H×D (mm)	質量
80	4:3	162 0×1220	174 0×96×130	約5.6kg
100		203 0×1560	215 0×96×130	約7.0kg
WX80	16:10	172 0×1080	184 0×96×130	約5.7kg
WX100		215 0×1350	227 0×96×130	約7.1kg
WX120		258 0×1615	270 0×96×130	約8.3kg

お手入れについて

スクリーンに汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布で十分に絞り拭き取って下さい。その後、乾いた布で水分をよく拭き取って下さい。(汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取って下さい。必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取って下さい。)

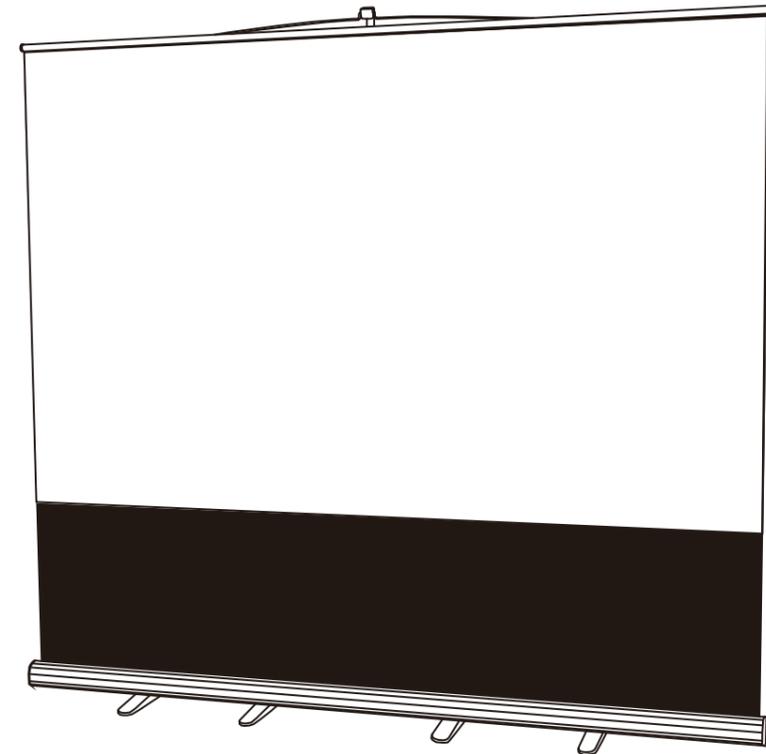
※ベンジン・シンナー等の油性のものや、金属などの硬い物を使用した場合、生地への破損の原因になりますので、絶対に使用しないで下さい。

取扱説明書について

この『取扱説明書』を汚されたり、紛失された場合は、販売店又は当社営業担当者まで内容を確認の上、ご請求ください。この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書を必ず添付して譲渡してください。

取扱説明書

モバイルスクリーン



このたびは、お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読みください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保存してください。
万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じたとききつとお役に立ちます。

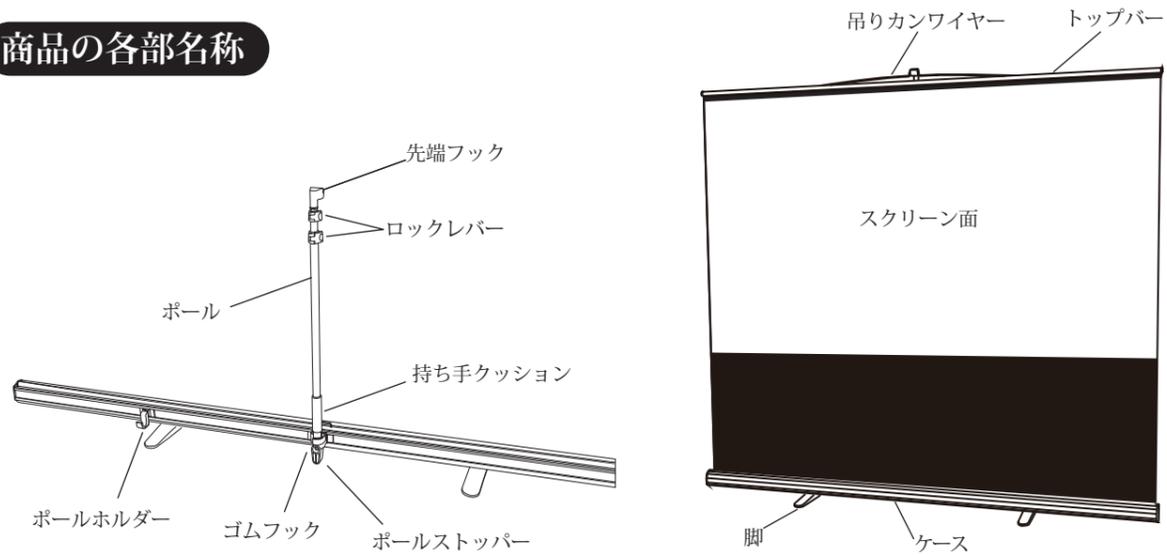
安全のために

製品は安全に十分配慮して設計されています。しかしまちがった使い方をすると火災や人身事故などを起こす原因となり危険です。事故を防ぐために次の注意事項を必ずお守りください。

警告	!	● 熱器具のそばに設置しないでください。 ストーブやヒーターなどの発熱器具に近い場所に設置すると火災の原因になります。
	!	● 不安定な場所に設置しないでください。 脚の下に物を挟んだ状態や傾いた場所でスクリーンを据えると、転倒によるケガの原因になります。
	!	● スクリーンにもたれかからないでください。 セット後のスクリーンにもたれかかると、転倒によるケガの原因になります。
	!	● 伸縮作業中にポールから手を離す時は必ずロックレバーを固定してから手を離してください。 落下によるケガや破損の原因になります。
	⊘	● 部品、製品を分解しないで下さい。誤動作の原因になります。

注意	!	● 風が当たる場所や、不安定な場所での設置はしないでください。 製品が転倒し、けがや破損の原因となります。
	!	● スクリーンを設置する際は周囲に障害物がないことを確認してから行ってください。
	!	● お子様はスクリーンを操作したり、スクリーンを使って遊ばないように注意してください。

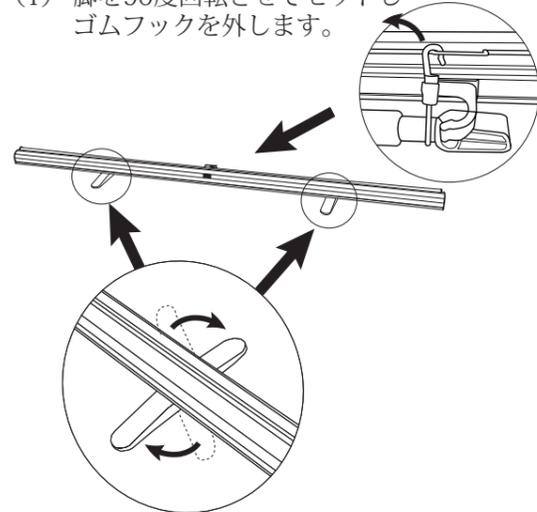
商品の各部名称



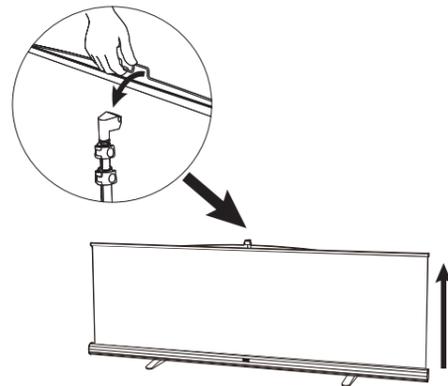
使用方法

1. スクリーンを使用する

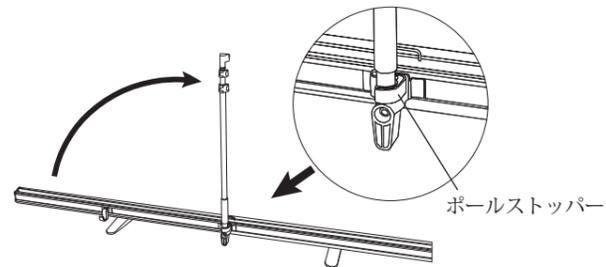
(1) 脚を90度回転させてセットし
ゴムフックを外します。



(3) スクリーンをゆっくり引き上げ、
ポール上部にある先端フックに
吊りカンワイヤーを引っ掛けます。

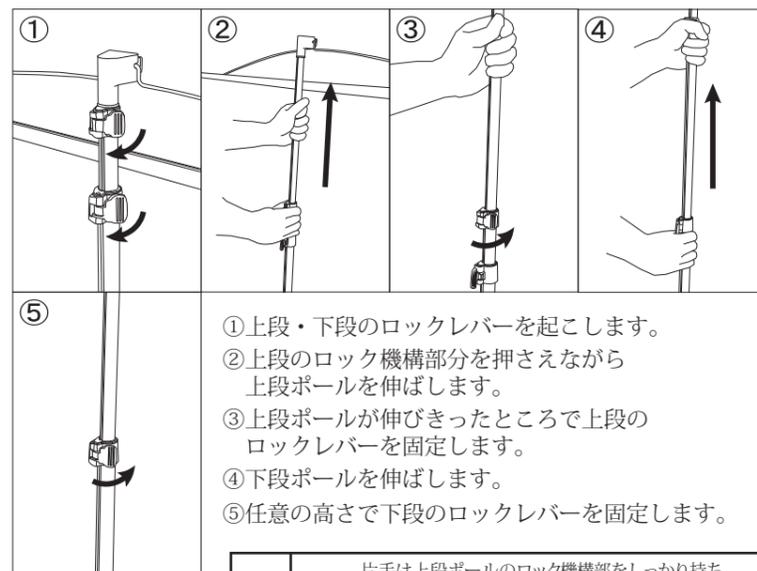


(2) ポールを立てます。



※ポールを立てた際、上記の絵の様に
ポールストッパーにしっかりと
ロックされていることを確認してください。

(4) ポールを順番に伸ばし固定します。

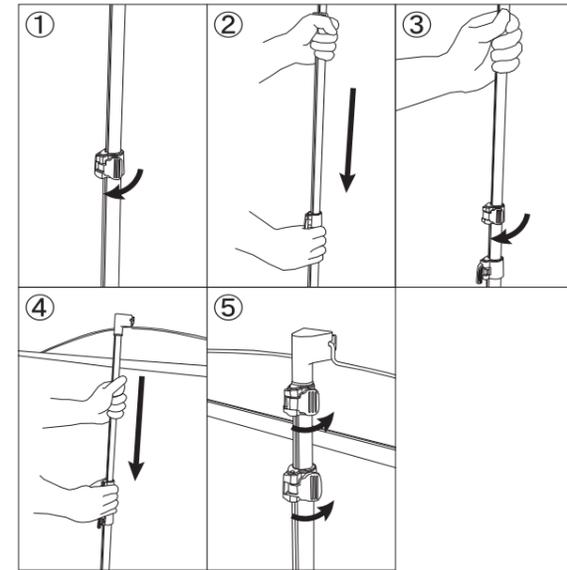


- ① 上段・下段のロックレバーを起こします。
- ② 上段のロック機構部分を押しえながら
上段ポールを伸ばします。
- ③ 上段ポールが伸びきったところで上段の
ロックレバーを固定します。
- ④ 下段ポールを伸ばします。
- ⑤ 任意の高さで下段のロックレバーを固定します。

警告 片手は上段ポールのロック機構部をしっかり持ち、
もう一方の手で上段ポールを伸ばしてください。
ポールを持ち替える時及び手を離す時は必ず先に
ロックレバーを固定してください。
落下によるケガや破損の原因になります。

2. スクリーンを収納する

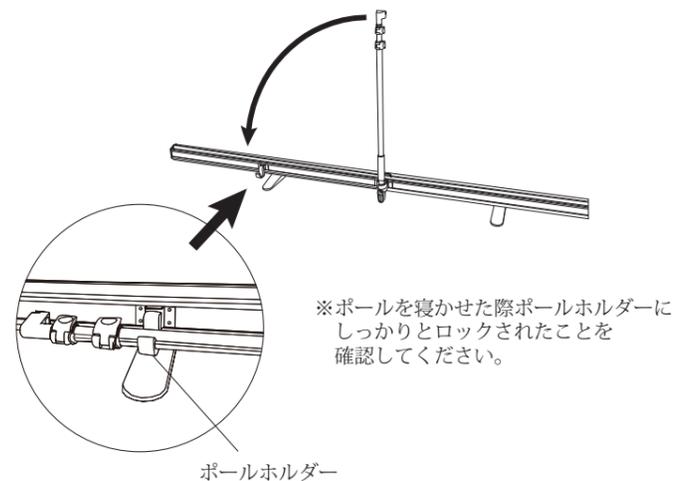
(1) ポールを順番に下げます。



- ① 下段のロックレバーを起こします。
- ② 下段のロック機構を持ちながら中段ポールを降ろします。
- ③ 中段ポールが降りきったところで上段のロックレバーを起こします。
- ④ 上段ポールを降ろします。
- ⑤ 上段ポールが降りきったら上段・下段のロックレバーを固定します。

警告 片手は上段ポールのロック機構部をしっかり持ち、
もう一方の手で上段ポールを伸ばしてください。
ポールを持ち替える時及び手を離す時は必ず先に
ロックレバーを固定してください。
落下によるケガや破損の原因になります。

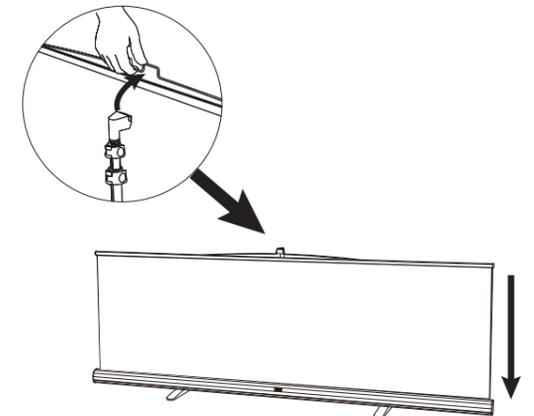
(3) ポールを寝かせます。



※ポールを寝かせた際ポールホルダーに
しっかりとロックされたことを
確認してください。

注意 持ち運びの際はボールの持ち手クッションと本体を両手で
持ってください。

(2) 先端フックに掛かっていた吊りカンワイヤーを
外しケースに収納します。



(4) ゴムフックを掛け、
脚を90度回転させて収納します。

